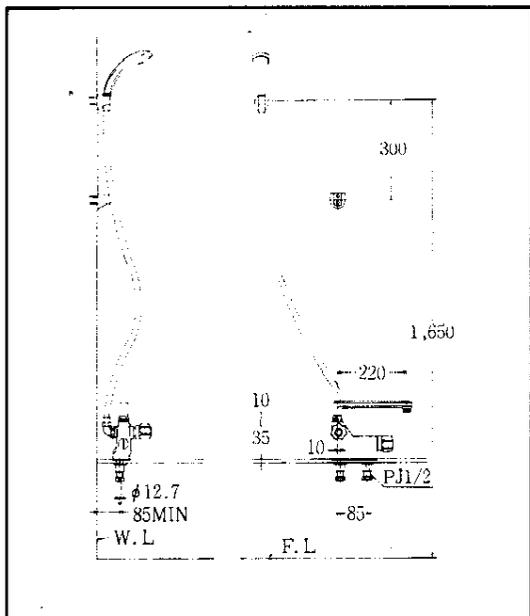


# “ファミリーシリーズ”サーモスタット シャワーバス金具取付説明書

## 完 成 図

一般用 (TMI46CR) (TMI46CL)  
(TMI46CMR) (TMI46CML)  
寒冷地用 (TMI46CRZ) (TMI46CLZ)  
(TMI46CMRZ) (TMI46CMLZ)



(b) 給水圧力が6.0kgf/cm<sup>2</sup>を越える場合は、市販の減圧弁で2.0kgf/cm<sup>2</sup>程度に減圧してください。

- 給湯温度は使用する温度より10°C以上高くしてください。ただし約70°C以上の温水は出ないようになっています。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- 湯・水を逆配管しないでください。  
なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管してください。配管後は必ず保温材を巻いてください。

## 器具の取付け

- 給水管内の清掃  
器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 差込接続方法  
差込み給水・給湯パイプに袋ナットを入れ、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順番・向きをまちがえないように接続してください。袋ナットは手で強くねじ込んだ後、さらに1回転以上ねじ込んでください。

## 使用条件

### 1. 使用水圧

(1) ガス瞬間湯沸器と組合せる場合

給水圧力 { 最低必要水圧……(表参照)  
最高水圧……… 6.0kgf/cm<sup>2</sup>

器具入口部における最低必要水圧 (kgf/cm<sup>2</sup>)

給湯機タイプと号数		普通シャワー	マッサージ
従来タイプ	12号	A+1.1	A+1.5
TOTO カスタム	16号	0.8	0.9
	20号	0.8	0.9
TOTO トリコン	16号	0.7	0.8
	20号	0.8	0.9
	24号	0.6	0.7
	アクティ-31	0.6	0.7
TOTO コマンド	32号	0.6	0.7
	16号	0.6	0.7
	24号	0.6	0.7

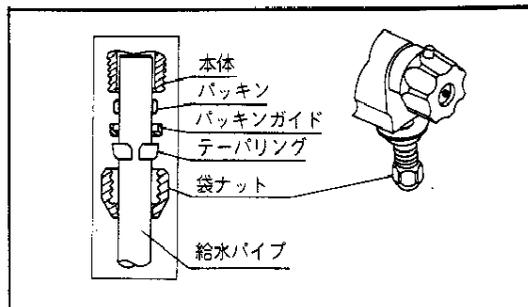
以上は下記条件を想定して求めた水圧です。

- 切替ハンドルは全開 ● 夏季水温 25°C
- 湯沸器温度調節は「高温」に設定
- シャワ吐水温度 42°C ● 給湯配管長 5m

(2) 石油瞬間湯沸器及び貯湯式温水器と組合せる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力 0.5kgf/cm<sup>2</sup>  
最高圧力……… 6.0kgf/cm<sup>2</sup>

(a) 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。



## 温度調節

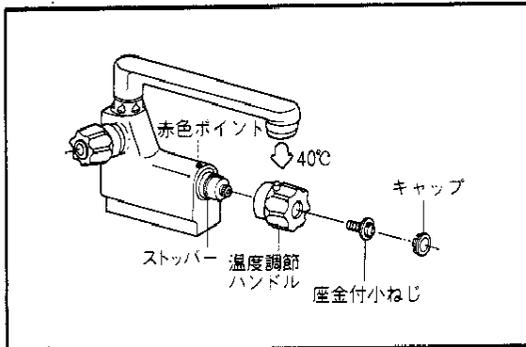
工場で温度調節をしていますが取付現場の圧力状況などによって、ダイヤル通りの吐水温度にならない場合があります。その場合は次の要領で調節してください。

調節する前に次のことを確かめてください。

- (a) ストレーナのごみづまりはないか。
- (b) 十分な温度の湯(使用する温度より10℃以上)がきているか。

### ●調節要領

- (1) カランより吐水させて温度調節ハンドルの目盛に関係なく40℃の湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回してください。(高温側へ回すときは安全ボタンを押してください。)
- (2) その位置で温度調節ハンドルが回らないように注意してキャップ、小ねじを外しハンドルを抜き取ってください。(ストッパーが外れたときは分解と点検の項に示す位置に正しくはめてください。)



- (3) 温度調節ハンドルの“40”の目盛を赤色ポイントに合わせてハンドルをはめ、小ねじで固定しキャップをはめてください。

## ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり水又は熱湯しか出なくなるなど十分な機能が發揮されなくなります。器具取付後は、必ずストレーナを掃除してください。

また、お客様にもときどき掃除していただくようにご指導願います。

## お手入れ

めっきされた器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でふくこと。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないこと。
3. 酸性洗剤はめっきを侵しますので、使用しないこと。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分に水洗いすること。

# 寒冷地の水抜き方法

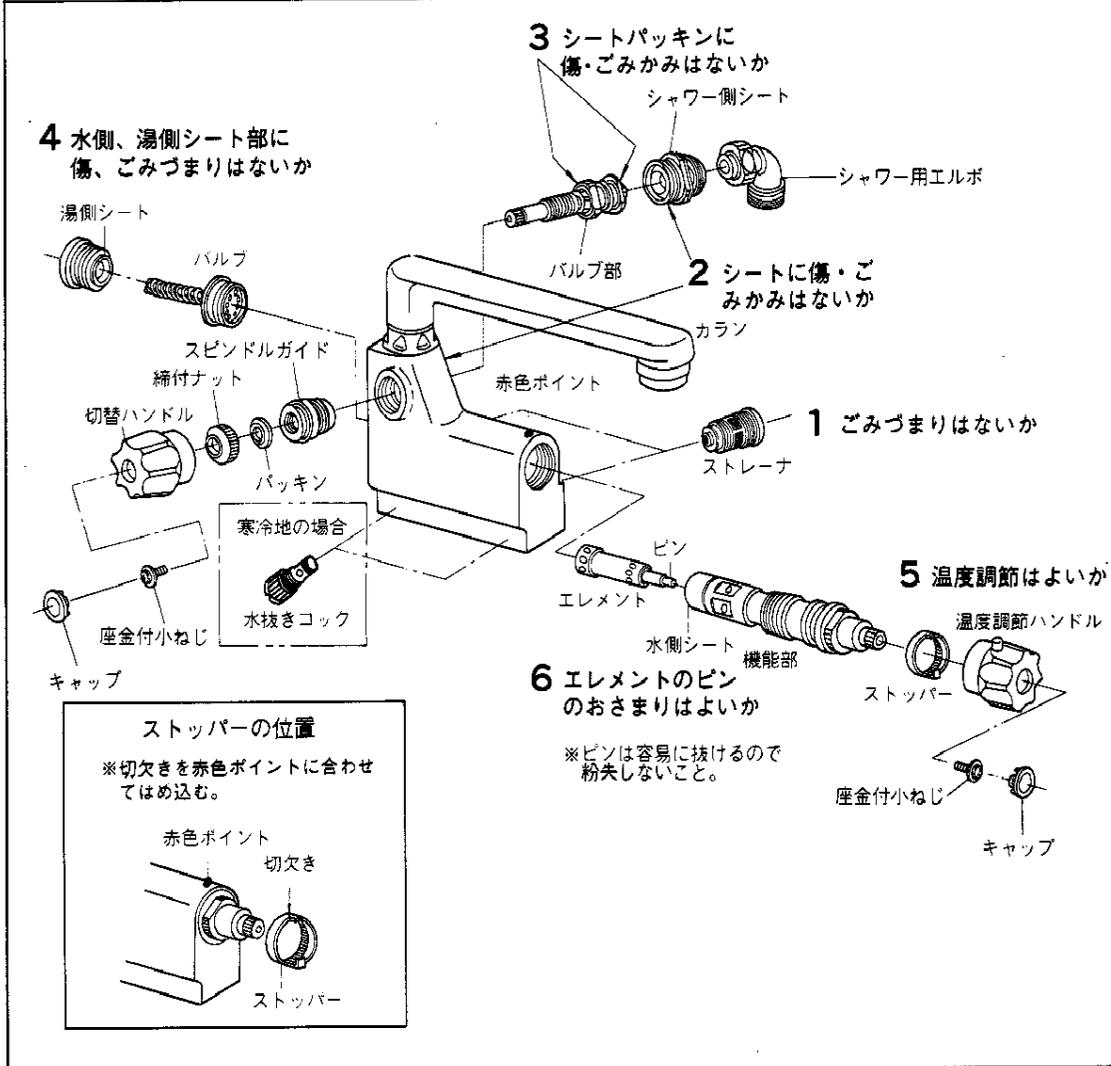
寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜きコックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、次の要領で水抜きをしておいてください。又お客様にも水抜き方法をご指導ください。

1. 切替ハンドルをカラン側に回す。
2. 水抜きコック4ヶ所を開く。
3. 温度調節ハンドルを「H」に合わせ、水抜コックから水が出なくなってからC側いっぱいに戻す。
4. 水抜コックから水が出なくなったら切替ハンドルをシャワ側に戻す。
5. シャワヘッドを振って中の水を抜いてから、上のハンガに掛けホースの水を抜く。

# 分解と点検

取付後万一故障などで分解するときは、次の要領で行ってください。

故障とその点検項目	
流量が少ない	1
水が止まらない	2・3
高温しか出ない	1・4・5・6
低温しか出ない	1・4・5
ダイヤル通りのお湯が出ない	1・4・5・6



**1** ごみづまりはないか  
ストレーナ

**2** シートに傷・ごみかみはないか  
カラン

**3** シートパッキンに傷・ごみかみはないか  
シャワー側シート

**4** 水側、湯側シート部に傷・ごみづまりはないか  
湯側シート

**5** 温度調節はよいか  
温度調節ハンドル

**6** エLEMENTのピンのおさまりはよいか  
※ピンは容易に抜けるので粉失しないこと。

**ストッパーの位置**  
※切欠きを赤色ポイントに合わせてはめ込む。

赤色ポイント  
切欠き  
ストッパー